

事務局

専務理事 南 信博
事務局長 竹田 隆彦
副局長 丸井 啓輔

《基本方針》

我々、MAK・JCを取り巻く環境は近年、急速に変わりつつあります。福井国体や新幹線の延伸等を控え、地域により一層必要とされるJCに変わるべく、メンバー一人ひとりの持っている力を存分に発揮し、成長から進化ができるように会の運営の下支えをしていきます。

まず、MAK・JCの活動を行う上で円滑な会の運営を実現する為に、私自身の資料作成はもちろんのこと、各委員会の資料の取り纏めや配信を期日どおりに行います。そして、事業への出席率を上げるために一週間前からの事前連絡を徹底し、LOM内の情報共有に取り組んでいきます。また、HPやSNSやMAK・JCレターなどを活用し、MAK・JCの魅力や活動を広く対外に向けて発信していく活動にも努めます。さらに、今後も長期にわたり活動を続けていけるよう、各委員会が行う公益事業の予算を正確に管理し、会の財政管理をしっかりと行うとともに、公益会計基準に基づく事業予算の管理も行い、より良い事業を展開出来るような運営を目指します。また、近隣LOMやシニアとの連携を深め、お互いに協力し合える関係を構築します。

事務局は、MAK・JCの縁の下の力持ちとしての役割に誇りを抱き、責任と使命を果たせるように日々努力し活動していきます。そして、新たなる創造に向けて歩んでいく組織として、着実に前進していけるよう一年間取り組んでいきます。

《運営方針》

1. 各種会議を円滑に運営するため、資料の管理や配信に工夫をし、出席率向上に繋がる事前準備に努めます。
2. 活動の認知度を高めるため、HPやSNSの更新とMAK・JCレターやマスメディアを活用した広報活動を行います。
3. 公益法人会計基準に基づき、適正な財務管理を行います。
4. 近隣LOMと連携してお互いが協力し合える体制を整えます。

《事業計画》

1. 1月度現役・シニアクラブ合同新年会の開催

《事業予算》

1. 1月度現役・シニアクラブ合同新年会の開催 30,000円

合 計

30,000円